



第75回東北連盟大会

スローガン：咲き誇る 農業の魂 咲き誇れ 笑顔の花



9部門中2部門制覇



農業情報処理競技会 最優秀賞
生物生産科2年 大館 煌成



意見発表会 I類 優秀賞
環境システム科3年 沼畑 央
「全緑少年」



意見発表会 III類 優秀賞
生物生産科3年 川守田 しずく
「シェア」

東北大会 クラブ活動紹介発表会 最終回



昭和19年4月30日(日)
組合立名久井農業学校 開校

誇るべき東北の農業クラブ文化、思いは継承！



クラブ活動紹介発表会 最優秀賞
農業クラブ役員
「NANO QUEST 80 ～未来へ舵切るセットプレー～」

最後の雄姿を焼きつけて...

今年度をもって東北大会からクラブ活動紹介発表会が姿を消す。寂しいものだ。クラブ活動紹介発表会は、発表課題の解決に向けて単位クラブを活性化させるプロジェクトである。各単位クラブが創意工夫を凝らし、切磋琢磨することで学校課題の解決や特色化に大きく貢献してきた。役員の手腕が試される貴重な機会であった。学校規模に捕らわれず、取り組めることも面白さだ。一見すると、大規模校の方が活動量が多く、特色を出しやすいように思えるがそうでもない。名農のように小規模校の特性を捉えたファイトスタイルでも十分成立する。クラブ活動紹介発表会によって救われてきた成果が大きいからこそ、最後の東北大会で最優秀賞を決めたことは感慨深い。全国を見渡すと、農業高校の特色はプロジェクト活動に一本化されているように感じる。それはそれで結構なことだが、プロジェクト活動だけでは捉えきれない課題も存在しないだろうか。そんなところこそ、クラブ活動紹介発表会の手法が活きるはずだ。新役員の動きに期待したい。最後に、これまで東北大会でクラブ活動紹介発表会が競技会として存続してきたことに感謝を申し上げたい。